



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで問いに答えなさい。

2020年5月26日夕刊

2月、国際大会に出場したカヌー・スラローム男子の羽根田卓也（オーストラリア・ヘンリス（共同））



羽根田、五輪へ不退転の信念

カヌー男子

愛知県の高校を卒業した2006年春、充実した練習環境を求めて本場スロバキアに渡り、地道な努力は16年リオデジャネイロ五輪銅メダルへと

新型コロナウイルスでこれまでの日常を失っても、カヌー・スラローム男子カナディアンシングルで五輪4大会連続代表の羽根田卓也（ミキハウシ）は延期となった東京五輪に向けて動じる様子はない。動乱の幕末を生きた新選組副長、土方歳三の「自分のやるべきことに徹する生き方」に憧れる第一人者は「不安は全くない。1年後に全力で臨むこと以外は何も考える必要はない」と不退転の信念を貫く。

コロナ禍も動じず準備

結実した。激流の求道者は「一つでも多くの波を知り尽くすことが本番のアドバンテージになる」と東京都江戸川区に新設された五輪コースでの練習を重視し、13年間過ごしたスロバキアから昨年10月に国内に拠点を移した。「ふるさとでレベルの高いトレーニングができるうれしさ」をかみしめながら課題のスピード強化に励み、2月の国際大会の今年初戦で手心えを感じていた中でコロナ禍にのみこまれた。3月から五輪コースでの練習は中止になり計画は狂った。自宅練習では水を張った浴槽でパドルをこいで感触を維持する工夫をこらす。想定外の事態にも「練習ができていない、大会がないだけで自分へこたえていてはいやいやくない。スポーツ選手より大変な思いをしている方がたくさんいる」と、弱音は口にしない。12年ロンドン五輪では輸送で艇が壊れ、リオ五輪ではコース設備の故障で公式練習が中止になった経験も。長い海外生活で身につけた忍耐力と、水の流れを読む競技で培った柔軟性を持ち合わせ「ハプニングやトラブルにどう対処するか。思い通りに描いた未来は必ずしも来ない」と、冷静に現実を受け止める。

自粛生活で生じた時間を趣味の読書で費やす。最期まで新選組として戦った土方の生涯を描いた司馬遼太郎の「燃えよ剣」が愛読書だ。集大成と位置づける東京五輪を34歳で迎える羽根田は「じたばたするのは時間の無駄。体も気持ちも元気だし伸びしろを感じている」と言い切る。泰然と構え、パドル一つで己の道をまい進する生き方は、剣の道を信じて突き進んだ土方そのものだ。

①記事の羽根田選手の取り組んでいる競技は何か書きなさい。（ ）

②記事の見出しにもなっている「不退転の信念」とはどのような意味か。記事を参考に書きなさい。

③記事には、羽根田選手の「生き方」や「考え方」が数多く紹介されている。その中から、あなたが特に印象に残ったところに線を引き、そこが印象に残った理由を60字以内で書きなさい(句読点を含む)。

年 組 名前

記事を読んで問いに答えなさい。

解答例

2020年5月26日夕刊



2月、国際大会に出場したカナ・スラローム男子の羽根田卓也。オーストラリア・ヘンリス（共同）

羽根田、五輪へ不退転の信念

カヌー男子

愛知県の高校を卒業した2006年春、充実した練習環境を求めて本場スロバキアに渡り、地道な努力は16年リオデジャネイロ五輪銅メダルへと

新型コロナウイルスでこれまでの日常を失っても、カナ・スラローム男子カナディアンシングルで五輪4大会連続代表の羽根田卓也（ミキハウシ）は延期となった東京五輪に向けて動じる様子はない。動乱の幕末を生きた新選組副長、土方歳三の「自分のやるべきことに徹する生き方」に憧れる第一人者は「不安は全くない。1年後に全力で臨むこと以外は何も考える必要はない」と不退転の信念を貫く。

コロナ禍も動じず準備

結実した。激流の求道者は「一つでも多くの波を知り尽くすことが本番のアドバンテージになる」と東京都江戸川区に新設された五輪コースでの練習を重視し、13年間過ごしたスロバキアから昨年10月に国内に拠点を移した。自粛生活で生じた時間を趣味の読書で費やす。最期まで新選組として戦った土方の生涯を描いた司馬遼太郎の『燃えよ剣』が愛読書だ。集大成と位置づける東京五輪を34歳で迎える羽根田は「じたばたするのは時間の無駄。体も気持ちも元気だし伸びしろを感じている」と言い切る。泰然と構え、パドル一つで己の道をまい進する生き方は、剣の道を通じて突き進んだ土方そのものだ。

「ふるさとでレベルの高いトレーニングができるうれしさ」をかみしめながら課題のスピード強化に励み、2月の国際大会の今年初戦で手心えを感じていた中でコロナ禍にのみこまれた。3月から五輪コースでの練習は中止になり計画は狂った。自宅練習では水を張った浴槽でパドルをこいで感触を維持する工夫をこらす。想定外の事態にも「練習ができない、大会がないだけで自分

分がへこたれてはいやいやくない。スポーツ選手より大変な思いをしている方がたくさんいる」と弱音は口にしない。12年ロンドン五輪では輸送で艇が壊れ、リオ五輪ではコース設備の故障で公式練習が中止になった経験も。長い海外生活で身につけた忍耐力と、水の流れを読む競技で培った柔軟性を持ち合わせ「ハプニングやトラブルにどう対処するか。思い通りに描いた未来は必ずしも来ない」と、冷静に現実を受け止める。

①記事の羽根田選手の取り組んでいる競技は何か書きなさい。（カヌー・スラローム男子(カナディアンシングル)）

②記事の見出しにもなっている「不退転の信念」とはどのような意味か。記事を参考に書きなさい。

(例)自分の信念を固く信じて曲げないこと。

自分の目指す目標以外に何も考えないという強い思い。 など

③記事には、羽根田選手の「生き方」や「考え方」が数多く紹介されている。その中から、あなたが特に印象に残ったところに線を引き、そこが印象に残った理由を60字以内で書きなさい(句読点を含む)。

(例)「ハプニングやトラブルにどう対処するか。思い通りに描いた未来は必ずしも来ない」に線を引いた場合。

<理由>新型コロナ感染拡大で当たり前の日常がなくなることもある。そんな時も知恵を絞り柔軟に生き抜いていかなければならないから。(59字) など

年 組 名前